



# 昭和小だより

福知山市立昭和小学校  
福知山市天田118番地  
TEL 22-3213  
ことば 22-0198  
平成25年 5月号

<http://www1.kyoto-be.ne.jp/syouwa-es/>

E-mail : [syouwa-es@kyoto-be.ne.jp](mailto:syouwa-es@kyoto-be.ne.jp)

## 手をつなぐ 君がかわいい 手をつながせる あなたがまぶしい



いつの間にか葉桜の季節となり、辺りの山々は、盛り上がるような若草色に萌え始めました。

初めての参観日と学級集会が終わり、お世話になる役員様も決まりました。子育ての輪が形になってくることに、大変心強さを感じます。安心・安全の拠り所となれるような学校づくりに努めたいものです。

朝の校門に立っていると子どもたちの様々な表情に出会います。ここにことした笑顔で会釈をし、気持のよいあいさつが多い本校の子どもたちですが、中には、下を向いて通り過ぎて行く子もいます。今朝は何かあったのかなと心配していると、1年生の手を引いての登校で、学校に着いてほっとした笑顔に出会うこともあります。高学年の手をしっかり握る1年生、手をつながせる6年生。それぞれが、それぞれの役割を担いながら元気に登校して来る子どもたちを本当に愛おしく感じます。朝の生活を気持ちよく始めることは、その日の学習や友だちとの生活にも大きく影響します。朝からの流れをスムーズにし、授業の後は、外で思い切り遊び、しっかり給食を食べる…。始業式から3週間が過ぎて1日の流れが軌道に乗り出し、学校全体が動き始めました。『初めがかんじん』の言葉どおり、1日の生活リズムを創ることは、見通しをもって動くことにもなり、生きる力の基盤となります。朝のスタートをにして、リズムを身に付け、学習への意欲につないでほしいと思っています。

朝の道 高田敏子  
手をつなぐ妹が すごくかわいい  
ランドセルも 洋服もピカピカで  
…わたしのときとおんなじ  
あのときの喜びまでが  
小さな手のひらから  
つたわってくる  
わたしの通いなれた道を  
こんどは 妹のゆく番  
風によって校庭のざわめきが  
もう聞こえてくる  
〔近所の一年生が心細い気持ちになら  
ないよう声をかけてあげたいね。10  
3人の1年生は、おかげさまで元気に  
登校しています。〕



校長 加藤 由美

### 本年度の研究テーマ

平成24・25・26年度京都府小学校教育研究会研究協力校

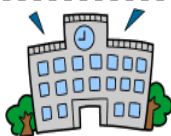
平成26年度には府規模の研究発表会を行います。理科教育を軸にしますが、子どもたちの気づきを大切に「? (なぜかな) を! (わかった)」に導くために体験的な学習や話し合い活動など表育てていきます。好奇心旺盛な子どもを学校・家庭の双方向で育てましょう。現も育てていきます。好奇

### 『自ら学び 高め合う児童の育成』

～気付きをうながし、実感を伴った理解を図る理科の授業づくりを通して～

#### 学校では…

- (1) 一日の見通しを持たせ学習リズムを身に付けさせるため、時間厳守を意識する。
- (2) どうしたら解決できるのか自分で考えさせる授業の組立をする。
- (3) 子どもの活動を多く取り入れ、思いを出させる機会を多く持つ。
- (4) 体験や経験を通して、なぜ?何?どうして?の好奇心を持たせる。
- (5) 授業や生活の中で、とにかくしっかりと声を出させる。できない時はやり直す。



#### 家庭では…

- (1) 「早寝・早起き・朝ごはん」の習慣を付け、学校生活への基盤を作る。
- (2) 宿題をする時間・場所を一定にさせる。
- (3) 子ども自らにできるだけさせ、自分で考えさせる。
- (4) 自分の思いをしっかり自分の口で相手に伝えさせる。
- (5) 子どもの話をしっかりと聞き、話してよかったと思う雰囲気をつくる。
- (6) あいさつや返事をしっかりさせる。



## わかあゆ学級開級式

4月15日(月)

9人の子どもたちとともにわかあゆ学級が開級しました。たくさんの保護者の方々、交流学級の先生たちに囲まれて嬉しそうな表情でした。交流学級の先生たちによる応援レンジャーのマント姿に目をパチクリ！保護者の方々からも励ましの言葉をいただき、温かい雰囲気に取り囲まれている子どもたちの顔は幸せそうでした。



## 4月の全校朝礼から

ともだち

友だちを大切に人がいます  
友だちを傷つける人がいます  
あなたはどちらをする人になりますか  
生きていて つらいことや  
さみしいことがあった時  
一番うれしいのは  
友だちがやさしくしてくれることで  
す力を貸してくれることです  
あなたは 絶対に友だちを大切に  
人になってほしいのです  
友だちを大切にね

にやさしい人は、いつか必ず人からやさしさがやってきます。人を傷つけていると、いつか必ず苦しみが自分に返ってきます。そういうものだという事を伝えたいものです。

新しい学級になって学級が動き始め、うきうきとした空気の中で、少しずつトラブルも出始めています。これもごく自然の姿だと思っています。子どもは、子どもどうしのかかわりを浴びながら成長していくからです。でも、人を傷つけて楽しんでいると幸せにはなれません。人

～子どもの躰(しつけ)いろは詩(うた)～

【論よりも口よりもまず その親のうしろ姿に躰ありけり】

## うれしい電話がありました！

初めての一斉下校を終えてしばらくすると、ある会社の方から嬉しいお電話をいただきました。「トイレに行きたくなった低学年の子を連れて入ってきた高学年の子が用を済ませた後、とても丁寧なお礼を言ってくれました。こちらまで嬉しくなりました。」という内容でした。きちんと生活していこうとする態度を育てることは、周りの大人の役割でもあります。こんなお電話をいただくと学校も元気がでます。子どもたちをうんと褒めました。褒められてはじける笑顔は、きっと次のやる気につながることでしょう。ありがとうございました。



## 交通事故に注意！

子どもの交通事故で多いのは、  
○自転車の事故(特に男子児童が多い傾向)  
○道路横断中 ○自宅付近 ○夕方時間帯  
自転車では、交差点での安全確認が不十分なことや一時停止しなかったことが原因になっています。また、歩行中では飛び出しが原因になることが多いです。(警視庁調べより)

【保護者のみなさまへ】

◎子どもが外出する時には、必ず、「だれと・どこへ・どのように・帰宅時刻」などに加えて「車に気をつけて！」の一言を伝えてください。

◎日頃から、歩行時の注意や自転車乗車のきまりを話し合い、交通安全の意識を高めましょう。



## 学習参観・PTA 総会のご案内 5月8日(水)

- ★学習参観② 9:40～10:25 (低学年・わかあゆ)
- ★職員紹介 10:35～10:45
- ★PTA総会③ 10:45～11:30 ぜひ、ご参会を
- ★学習参観④ 11:35～12:20 (高学年)



～子どもの躰(しつけ)いろは詩(うた)～  
【論よりも口よりもまず その親のうしろ姿に躰ありけり】

